



鷹巣地区社会福祉協議会



たかすカルタで思い出語る

鷹巣地区には30年ぐらい前に地元の人が作った「たかすカルタ」があります。

初めて見る人もいて「こんなのがあったんか?」「これは免鳥の夜網節の絵か?」「この石碑はうちの町内の中に建ってるんや」「この辺は海やったんかな」と改めて分かったこともあり、完成までに3年ほどかかったそうで、カルタ作りに協力された方から苦労話も聞くことができました。

カルタ取りをしながら、「私ら嫁に来たんやで知らなかったわ」という人もいれば、「あら、私はあそこの家が70年前に建ったのを子供のころに見てたんや」という人もいて、集落ごとに色々な思い出話があり、とても盛り上がりました。

鷹巣地区地域支え合い推進員 森 実寿恵

一乗地区社会福祉協議会 一乗ひだまり



令和6年度の「一乗ひだまり」

8会場どこも明るく元気な一乗地区です。
4月は、お花紙を捻って貼り、藤の花を表現した壁掛けを作りました。

6月には、心臓マッサージ・AED心配蘇生・応急処置の内容で日赤の方をお願いし、講習を行いました。

10月は、大島利徳氏のソプラノ・リコーダーで「悠久の一乗谷」をウットリと聴いた後は、懐メロを皆さんで口ずさみ、まるでカラオケの様で楽しいミュージック・デイとなりました。
昨年度の活動をピックアップして紹介させて頂きました。

一乗地区地域支え合い推進員 山口 仁美